

ラジオを聞く

- ① 電源を入れる
- ② バンドを選ぶ
AMもしくはFM
- ③ 放送局を選ぶ

ラジオを録音する

- ④ 録音を開始
- ⑤ 録音を停止する

録音を聞く

- ① 再生モードにする
- ② 表示画面から
再生したいフォルダを選ぶ

AM:AM放送の録音
 FM:FM放送の録音
 VOICE:ボイスの録音
- ③ ファイルを選択して **OK** を押す
- ④ 早送りなどの特殊再生は
こちらのキーで行います



保 証 書

型 番	DRS-200
製 品 名	ラジオバンク
シリアルNo.	
お買上げ日	平成 年 月 日
保 証 期 間	お買上げ日から1年
お 客 様	ご住所 〒
	お名前
	お電話
販売店名	

無料保証規定

本書は、お買上げ日から期間中に故障が発生した場合に本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書に従った使用条件で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、発売元にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理のご依頼先等は、お買上げの販売店または発売元にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社までご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。(販売店印のない場合は、レシートをご添付ください)
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または発売元にお問い合わせください。

株式会社ベセトジャパン

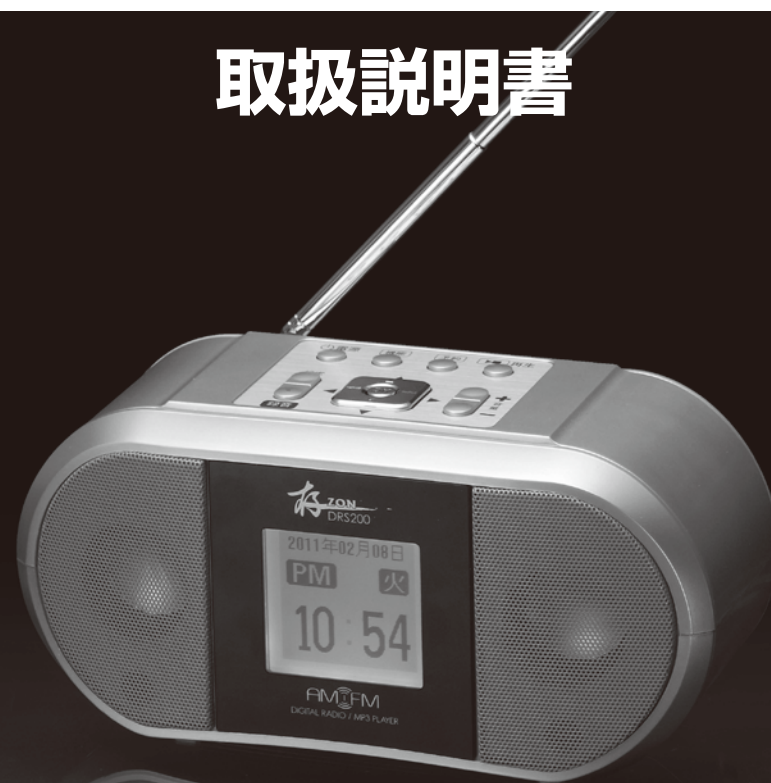
www.beseto.co.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-3 TIKビル3階 TEL. 03-5689-6730/FAX. 03-5689-6731

好 ZON
DRS200

ラジオバンク

取扱説明書



AM FM
DIGITAL RADIO / MP3 PLAYER

BESETO JAPAN

目次	
1. はじめに	03
2. 製品特長	04
3. 各部の名称	05
各部の名称とはたらき(リモコン)	06
各部の名称とはたらき(本体)	07
4. 使用前の準備(電源について)	08
ACアダプターによる電源供給	
乾電池の使用方法	
バックアップ電源	
リモコン電池挿入	
外部メモリの確認	
5. 電源のオンオフ	09
6. 日時の設定	09
7. 機能変更	10
8. ラジオ機能 ラジオの受信	10
アンテナの準備	
AM/FMの選択	
放送周波数の選択	
ラジオ機能 ラジオの録音	12
放送中の録音	
予約録音	
予約の確認と削除	
9. ファイルの再生	15
10. 便利な再生機能	16
区間リピート	
ファイルの繰り返し再生	
再生速度変更	
2秒進むと2秒戻る	
インデックス機能	
11. レコード機能	18
ボイスレコーダー機能	
外部からの録音機能	
12. ファイルの削除	19
ファイルごとの削除	
フォルダごとの削除	
13. 各種設定	21
(設定の詳細はP21の各種設定の目次を参照)	
14. PCとの接続	42
15. その他	42
ファイル名の意味	
FM放送のステレオ/モノラル切替	
再生/録音時のカウンター表示切替	
16. 製品仕様	43

1.はじめに	
■安全事項の注意	
ご使用の前にこの安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。製品の誤った使い方による損害には責任を負いかねます。	
警告/注意 表示の意味	
⚠ 警告:取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されることを示します。	
⚠ 注意:取扱いを誤った場合、使用者が障害を負うことや物的障害の発生が想定されることを示します。	
 警告	 注意
 お客様自身による分解・修理・改造はしないでください。	 落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えると故障や誤作動の原因となります。
 航空機など電子機器の使用が制限されている場所での使用での使用はお止めください。	 落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えると故障や誤作動の原因となります。
 本体の中に水や異物を入れないでください。発熱・発火の原因となります。	 次のような場所に置かないでください。 ○温度が40℃以上の場所 ○暖房機器の近く ○お風呂のような湿度の高い場所 ○ほこりの多い場所 ○窓の閉まった車中
 本体の中に水や異物を入れないでください。発熱・発火の原因となります。	 長時間使用しない時は、バッテリーを抜いて保管してください。液漏れの原因となります。
ACアダプターについて	
ACアダプターの使用は必ず付属のACアダプターを使用してください。他のACアダプターは故障の原因となるだけでなく発熱発火の恐れがあります。また、本製品付属のACアダプターを他の商品に使用しないでください。ACアダプターのプラグ部分を濡らしたり+-をショートさせたりしないでください。引火性ガスやアルコール、ガソリンなど揮発性物質の近くで使用しないでください。100Vコンセント付近はゴミやほこりを時々取り除いてください。コードを引っ張ったり折り曲げたり、傷をつけないでください。コードに傷などを発見した場合は直ちに使用を中止してください。	
録音内容について	
放送を録音したもの、ダウンロードした音楽は個人で楽しむほか商業目的で使用することは禁止されています。	
録音に関する注意	
本製品は万全の体制にて製造されています。しかしながら万が一製品の不具合もしくは諸事情により録音ができなかった場合でも当社では一切の責任を負うことはできません。念のため大事な録音に関してはためし録音をお勧めいたします。	
録音内容に関する注意	
本製品に録音した内容は機器の故障、誤動作、衝撃等で消滅、または再生ができなくなる可能性があります。また修理等でも内容が消滅してしまうことがあります。大切な録音は他の機器にバックアップを取ることをお勧めいたします。また万が一消滅、再生不可能となった場合でも当社では一切その責任を負うことができませんのでご了承ください。	

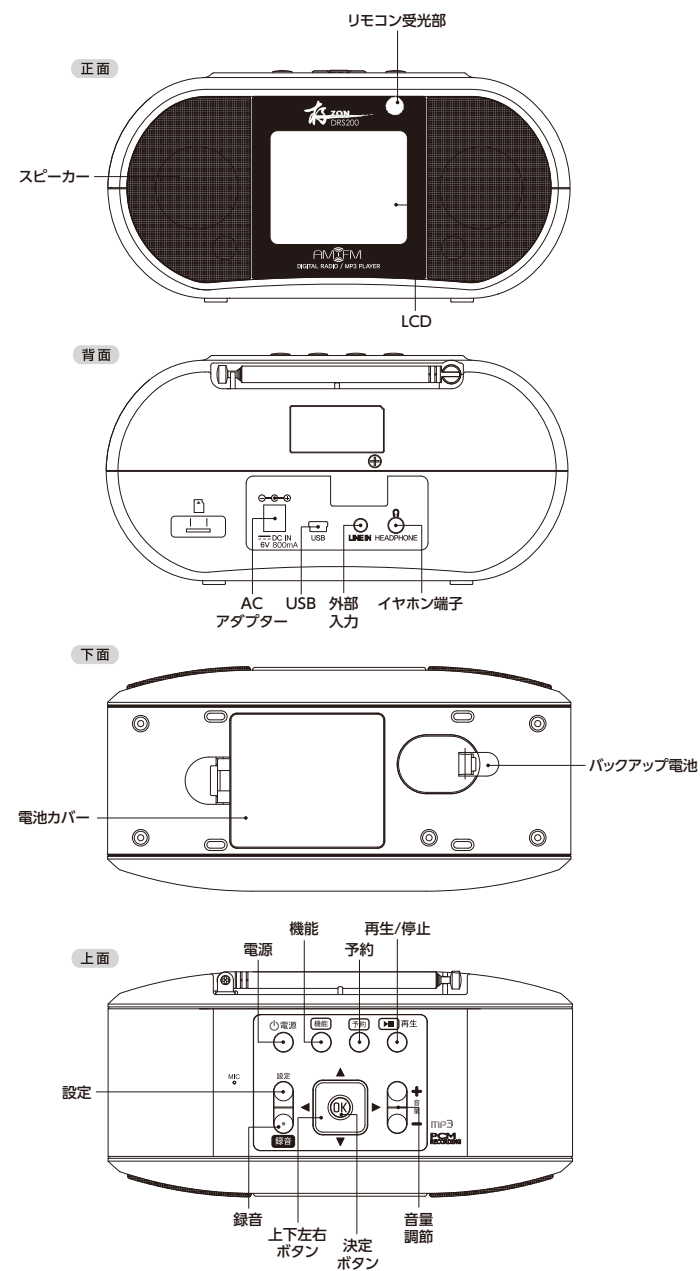
2.製品特徴

- AM/FMラジオを外部メモリーに録音できます。
- 1回の釦押しで簡単に録音できます。
- 最大20件のラジオ予約録音ができます。
- MP3方式によるAM/FMラジオを外部メモリーに録音できます。
- 音楽デ-タの再生機能。
- 高音質大型ステレオスピーカー搭載。
- 外部機器録音機能によりテ-プレコーダやボイスレコーダを録音できます。
- バックライト付きで暗闇でも見やすい大型液晶
- 時計、カレンダー機能。
- 語学学習に便利なりピ-ト再生機能&再生速度調節機能。
- USB搭載によりPCと接続してデ-タの貯蔵、ダウンロードが可能
- 便利なりモコン付き

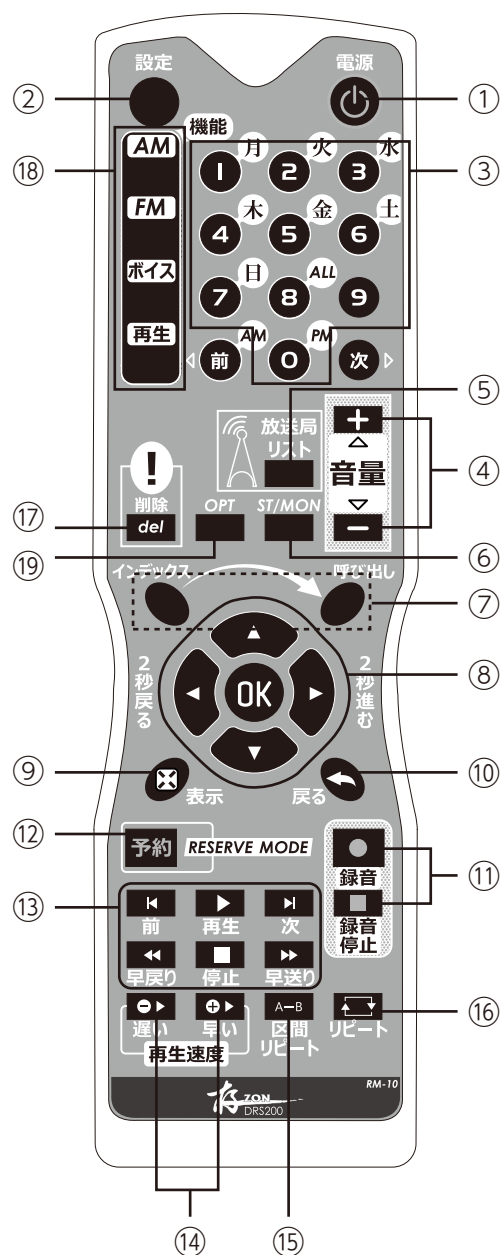
■同梱品

本体、ACアダプタ、USBケーブル、オ-ディオケーブル、リモコン
取扱説明書、本体バックアップ用電池、リモコン電池、外部メモリー

3.各部の名称

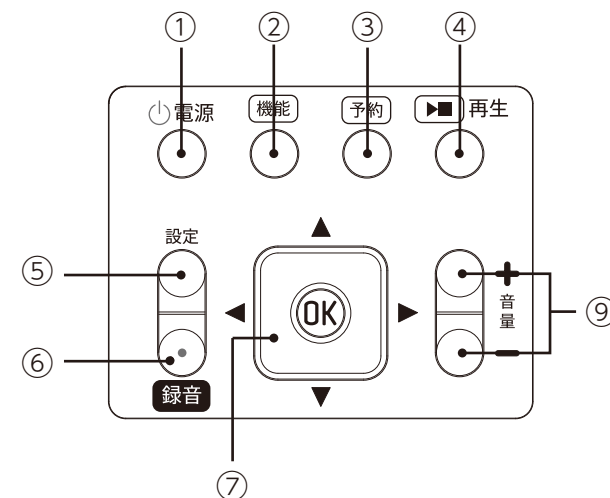


3.各部の名称とはたらき(リモコン)



- ①電源をオン/オフします。
- ②各種機器の設定を行います。
- ③数字キー
ラジオ放送の選局に使用します。
予約設定時の曜日などを指定します。
- ④音量を変更します。
- ⑤登録した地域の放送局を一覧で表示します。
- ⑥ステレオ/モノラル 切替ボタン
FMラジオを受信中に受信感が悪い場合はモノラルに切り替えるとノイズが軽減できます。
- ⑦インデックス機能
- ⑧上下左右と決定ボタン
時刻設定や予約設定などで使用します。
- ⑨表示ボタン
再生中のカウンター表示を切り替えます。
- ⑩戻るボタン
各操作の1つ手前に戻ります。
- ⑪録音と録音停止ボタン
- ⑫予約ボタン
予約設定や予約の確認に使用します。
- ⑬再生に関するボタン
- ⑭再生速度変更ボタン
再生速度を変更できます。
- ⑮A-B区間リピートを設定できます。
- ⑯リピート設定
- ⑰削除
- ⑱機能ボタン
AM/FM/ボイス/再生を切り替えます。
- ⑲使用しません

3.各部の名称とはたらき(本体)



- ①電源ボタン:電源の入切を行います。
→【リモコンの①ボタンに相当します。】
- ②機能ボタン:AM/FM/ボイス/再生 を切り替えます。
→【リモコンの⑱ボタンに相当します。】
- ③予約ボタン:予約に関する操作を行います。
→【リモコンの⑫ボタンに相当します。】
- ④再生/停止ボタン:ファイルの再生と停止を行うボタンです。
→【リモコンの⑬の再生と停止ボタンに相当します。】
- ⑤設定ボタン:設定項目を表示します。
→【リモコンの②ボタンに相当します。】
- ⑥録画/停止ボタン:録画を開始します。
→【リモコンの⑩ボタンに相当します。】
- ⑦上下左右決定ボタン:時刻設定や予約設定を行います。
→【リモコンの⑧ボタンに相当します。】
- ⑧音量ボタン:音量を変更します。
→【リモコンの④ボタンに相当します。】

注意:本製品はすべての操作をリモコンにて行います。
本体のボタンではすべての操作ができず、簡易操作となります。
リモコンを紛失、破損された場合は当社または販売店にご相談ください。
また、リモコンは保証対象外となります。

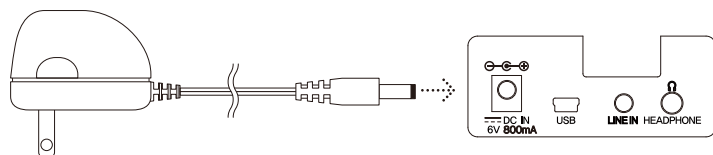
4.使用前の準備(電源について)

本製品の電源はACアダプターと単3アルカリ乾電池により動作します。

4-1 ACアダプターによる電源供給

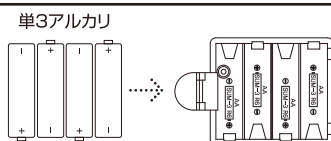
付属のACアダプターを使用する場合は下図のように本体背面のDCジャックにACアダプターを接続します。

注意:付属のACアダプター以外絶対に使用しないでください。



4-2 乾電池の使用方法(乾電池は付属していません)

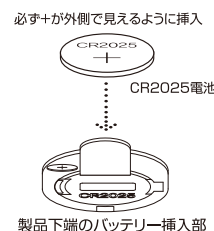
- ①本体底面の電池フタをはずします。
- ②市販の単3アルカリ乾電池4本を電池の極性に注意して取り付けます。
- ③電池蓋を閉めます。



注意:電池をとりはずす、または交換するときは必ず電源が「オフ」の状態で行ってください。電源が「オン」の状態で電池を取り外すと故障の原因となります。

4-3 バックアップ電源

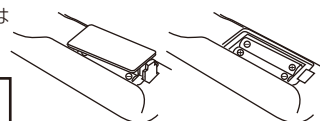
日付け、時刻設定内容を保存するため通常電源以外にバックアップ電源が必要になります。ボタン電池(CR2025)交換の際には右図のように挿入します。



注意:電池の極性に十分注意してください。電池を交換するときはボタン電池(CR2025)を使用してください。

4-4 リモコン電池挿入

リモコンの乾電池を交換する際には右図のように挿入します。電池は単4形電池を使用してください。



注意:電池の極性に十分注意してください。電池交換をするときは単4形電池を使用してください。

4-5 外部メモリーの確認

外部メモリーがない場合は予約録音及び他の録音動作ができません。外部メモリーがない場合、電源をオンした時は図1-1の画面が表示されます。

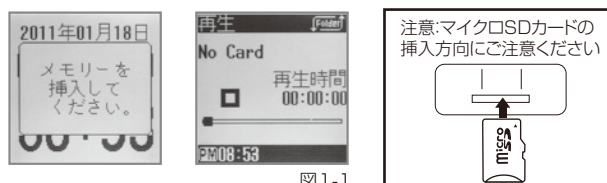


図 1-1

5.電源のオン/オフ

NOTE:本製品はリモコンによる操作を推奨しています。操作方法はリモコンによる操作を説明致します。リモコンボタンと本体ボタンの対応についてはP.06『各部の名称とはたらき(リモコン)』を参照ください。

5-1 電源をオンにする

右図のようにリモコンの上部の電源ボタンを押します。電源がオンするとLCDが点灯します。



5-2 電源オフにする

本体の電源がオンになっている状態で、本体上面の電源ボタンを短く押すと電源が切れ、日付が表示されます。

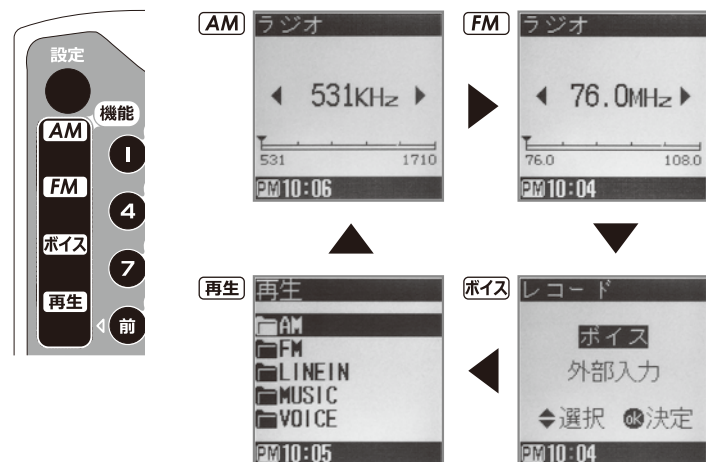
6.日時の設定

本機器の電源を初めてオンにすると日時の設定画面が表示されます。設定された日時の情報により予約録音やアラーム機能を作動させることができます。したがって日時の設定は使用前に必ず正しく行ってください。使用開始後、各種設定『システム設定』から修正する事が可能です。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源ボタンを短く押し電源をオンにします。		
②◀/▶ボタンを利用して設定項目に移動し、▲/▼ボタンで数値を選択します。		
③全ての項目の数値を選択した後、OKボタンを押します。		
④最後に、▲/▼ボタンでお住まいの地域を選択し、OKボタンを押して完了です。		

7.機能の変更

「機能」ボタンを短く押すと機能が変更されます。



AM:AMラジオ機能

FM:FMラジオ機能

ボイス:内蔵マイクによるボイスレコード機能／外部音源のライン録音機能

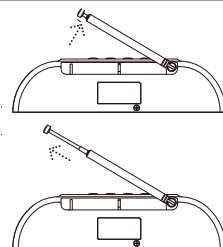
再生:各種録音ファイルの再生機能

8.ラジオ機能 ラジオの受信

8-1 アンテナの準備

FMラジオを聴くときは、本体のロッドアンテナを伸ばします。アンテナ本体を最も感度良く受信できる位置、向きに設置します。

NOTE:AMラジオのアンテナは、製品本体に内蔵されています。AMラジオを聴くときは製品本体を最も感度良く受信できる位置、向きに設置してください。FMアンテナは、外部入力端子と接続されています。



8-2 AM/FMの選択

- ①電源を入れます。
- ②機能ボタンのAMまたはFMを選択します。



8.ラジオ機能 ラジオの受信

8-3 放送周波数の選択(AM・FM共通操作)

■ラジオの選局

リモコンの数字キーを押すことで放送局が選択できます。聴きたい放送局を選択してください。



■放送局の一覧から選局

現在の地域での放送局を一覧で表示して選局することができます。

説明	ボタン操作	LCD画面
①リモコンの「放送局リスト」を押すと放送局一覧が表示されます。		
②上下ボタンを押して聴きたい放送局を選択します。		
③聴きたい放送局を選択してOKボタンを押すと選局され、受信します。		

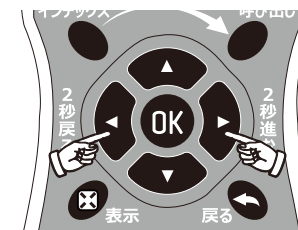
通常は地域選択にて最寄りの地域を設定してください。最寄りの設定が無い場合もしくは最寄りの地域を設定しても受信できない場合はP30のオートスキャンもしくはプリセット設定を行ってください。

■手動受信

◀/▶ ボタンを短く押すと受信数は数が変わります。

■オートサーチ

◀/▶ ボタンを2秒以上長押しすると周波数をサーチ(検索)してラジオ放送局を受信できたところで止まります。



8.ラジオ機能 ラジオの録音(AM・FM共通)

8-4 現在放送中のラジオを録音する

現在聴いているラジオ放送を録音するには、録音ボタンを押します。

録音ボタンを止めるには録音停止ボタンを押します。



8-5 予約録音

AM/FMを時間と曜日を指定して最大20件の録音をすることができます。

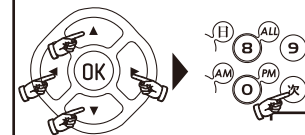
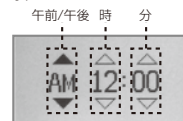
予約録音を実行するには下記準備が必要になります。

- 日時設定が正しく行われていること
- 地域が設定されていること。
- 電源が確保されていること。(乾電池等をご使用の場合バッテリーの低下で録音されない場合があります。なるべくACアダプターをご使用ください。)

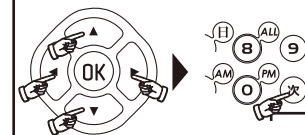
説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、予約ボタンを押します。		
②予約画面で▲/▼ボタンを利用して予約設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③予約設定画面で録音する曜日の設定をします。▲/▼/◀/▶ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。曜日の選択終了後、リモコンの次ボタンを押します。		
NOTE: リモコンの短縮キーでも簡単に曜日設定できます		

8.ラジオ機能 ラジオの受信

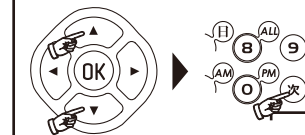
- ④録音開始時間を設定します。◀/▶ボタンを利用して設定項目に移動し、▲/▼ボタンで数値を選択します。時間の設定終了後、リモコンの次ボタンを押します。



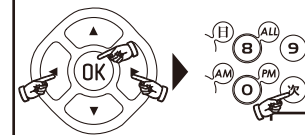
- ⑤録音終了時間を設定します。◀/▶ボタンを利用して設定項目に移動し、▲/▼ボタンで数値を選択します。時間の設定終了後、リモコンの次ボタンを押します。



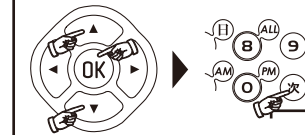
- ⑥バンドの選択をします。▲/▼ボタンでAM/またはFMを選択します。選択終了後、リモコンの次ボタンを押します。



- ⑦放送局の選択をします。◀/▶ボタンでプリセットで登録されている放送局から選択し、OKボタンを押します。選択終了後再度、リモコンの次ボタンを押します。



- ⑧録音品質の選択をします。▲/▼ボタンで、AMの場合:SPまたはLP FMの場合:HQまたはSPを選択し、OKボタンを押します。選択終了後再度、リモコンの次ボタンを押します。



- ⑨録音予約の確認画面が表示されます。OKボタンを押して設定完了です。



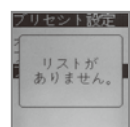
注意:予約設定時、予約録音開始時間と予約録音終了時間が同じ場合は設定を行えません。また、既に予約録音の設定がされている時間と重複する設定も行えません。

8.ラジオ機能 ラジオの録音(AM・FM共通)

8-6 予約録音の確認と削除

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、予約ボタンを押します。		
②予約画面で▲/▼ボタンを利用して予約リストに移動し、OKボタンを押して選択します。		
③予約リスト画面で◀/▶ボタンで移動し、予約リストの内容を確認します。		
④予約を削除する場合、◀/▶ボタンで削除したい予約リストに移動し、削除ボタンを押します。		
⑤◀/▶ボタンで はい に移動し、OKボタンを押すと、削除が完了します。		

注意:予約リストが内場には右記の画面が表示されます。



9.ファイルの再生(AM・FM・LINE IN・MUSIC・VOICE共通)

各種録音ファイルを再生します。

録音ファイルは各種フォルダ(AM・FM・LINE IN・MUSIC・VOICE)に保存されています。

AMフォルダ :AMラジオを録音したデータ

FMフォルダ :FMラジオを録音したデータ

LINE INフォルダ:外部入力から録音したデータ

MUSICフォルダ :メモリーカード内の音楽データ(MP3ファイル)

注意:MUSICフォルダには予めPCを介して音楽データ(MP3ファイル)を保存しておく必要があります。
ファイルが無い場合は動作しません。
本機器への音楽ファイルダウンロードはPCとの接続を参照してください。



VOICEフォルダ :ボイスレコーダー機能で録音したデータ

例)FMファイルの再生

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、再生ボタンを押します。		
②再生画面で▲/▼ボタンを利用してFMフォルダを選択し、OKボタンを押します。		
③▲/▼ボタンで再生したいファイルを選択します。		
④再生ボタンで、ファイル再生を開始します。 再生を停止する場合は、停止ボタンを押します。		
再生中または停止時に◀/▶ボを押すと再生ファイルを変更できます。		
再生中に◀◀/▶▶ボを押すと巻き戻しまたは早送りをします。		
再生停止後ファイルリストにもどるには戻るボタンを押します。		

10.便利な再生機能

ラジオ録音再生、ボイスレコーダー録音再生、mp3音楽再生の便利機能です。

10-1 区間リピート機能

指定した区間のみ繰り返しします。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①録音ファイルの再生中に、繰り返しの始点で区間リピートボタンを押します。表示にAが表示されます。		
②繰り返しの終点で再度区間リピートボタンを押します。表示にA-Bが表示され、指定した区間を繰り返します。		
③繰り返しを途中で止めたい場合は、繰り返し再生中に区間リピートボタンを押します。		

10-2 ファイルの繰り返し再生

単独ファイルの繰り返し再生またはフォルダ単位での繰り返し再生をします。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①録音ファイルの再生中に、リピートボタンを押します。表示にFileが表示され、単独ファイルが繰り返されます。		
②再度、リピートボタンを押すと表示にFolderが表示され、フォルダ単位での繰り返しが行われます。		
③繰り返しを途中で止めたい場合は、繰り返し再生中にリピートボタンを押します。		

10-3 再生速度変更

ラジオ録音再生、ボイスレコーダー録音再生、mp3音楽再生速度を変えることができます。音のトーンを変えずに早聞き、遅聞きできるので語学学習などに便利です。

再生中に遅いボタンまたは早いボタンを押すと速度が変わります。



ス	スピード
F3	通常の再生の3段早い速度(早聞き)
F2	通常の再生の2段早い速度(早聞き)
F1	通常の再生の1段早い速度(早聞き)
-	通常の再生速度
S1	通常の再生の1段遅い速度(遅聞き)
S2	通常の再生の2段遅い速度(遅聞き)
S3	通常の再生の3段遅い速度(遅聞き)

NOTE: 最大早聞きは1.75倍速
最大遅聞きは0.65倍速

10.便利な再生機能

ラジオ録音再生、ボイスレコーダー録音再生、mp3音楽再生の便利機能です。

10-4 2秒進むと2秒戻る

再生中にリモコンの右キー(2秒進む)を押すと再生が2秒飛びます。

再生中にリモコンの左キー(2秒戻る)を押すと再生が2秒戻ります。

NOTE: 語学講座などで1単語聴き直す時など早送りまたは巻戻しボタンでは対応できない数秒の早送り巻戻しを行うことができます。
4秒ほど戻す場合は2回押すなど複数回でも使用できます。

10-5 インデックス機能

インデックス機能は再生中のファイルの重要と思う部分に複数のマークを付けることができ、後ほど途中から聴き直すのに便利です(インデックスを付けた地点から再生が始まります)。インデックスは10カ所付けられます。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①再生中にマークした個所で「インデックス」をおす。 (画面下に「インデックス」の表示が2秒間表示されます)		
②インデックスを付けたファイルの再生中に呼び出しボタンを押すとインデックス一覧が表示されます。		
③一覧から戻りたいリストを上下ボタンで選択して「OK」を押すと、マークした部分にから再生を開始します。		
④登録したインデックスを削除したい場合は「呼び出し」ボタンをおして削除したいインデックスを選択し、「削除」ボタンを押します。		

注意: インデック操作は再生中に行います。再生が止まると操作できなくなります。
登録したインデックスは電源を切っても保持されます。
ACアダプターを抜くと登録したインデックスは消去されます。

11.レコード機能

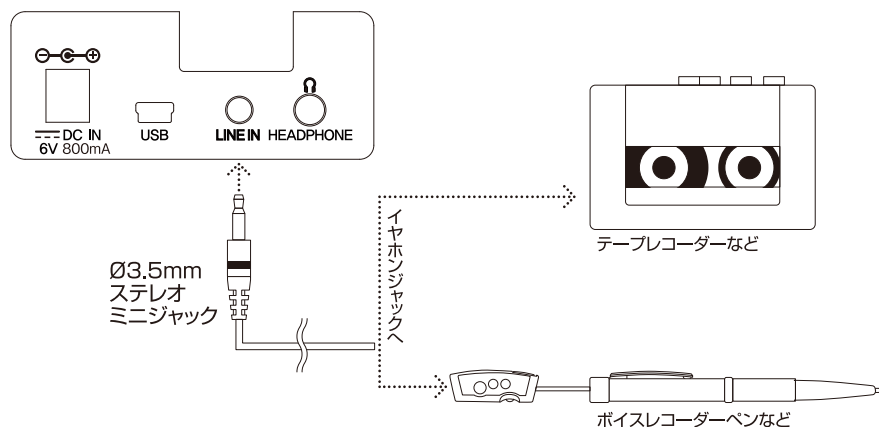
11-1 ボイスレコーダー機能

本製品はボイスレコーダー機能を搭載しております。
内蔵マイクによる録音が可能です。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、ボイスボタンを押します。		
②レコード画面で▲/▼ボタンを利用してボイスを選択し、OKボタンを押します。		
③録音ボタンでボイスレコードを開始します。		
④ボイスレコードを停止する場合は、録音停止ボタンを押します。		

11-2 外部からの録音機能

本製品はラインイン(外部入力端子)から他の再生機器(mp3プレイヤーなど)から録音することができます。



11.レコード機能

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、ボイスボタンを押します。		
②レコード画面で▲/▼ボタンを利用して外部入力を選択し、OKボタンを押します。		
③録音ボタンで外部入力の録音を開始します。		
④録音を停止する場合は、録音停止ボタンを押します。		

12.ファイルの削除(AM・FM・LINE IN・MUSIC・VOICE共通)

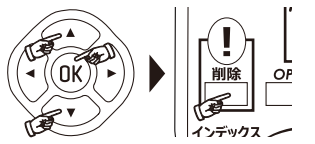
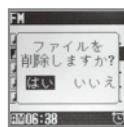
12-1 ファイルごとの削除

削除したい単独ファイルを削除します。

例) FMファイルの削除

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、再生ボタンを押します。		
②再生画面で▲/▼ボタンを利用してFMフォルダを選択し、OKボタンを押します。		

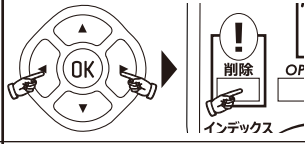
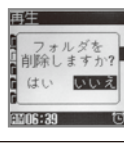
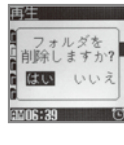
12.ファイルの削除(AM・FM・LINE IN・MUSIC・VOICE共通)

③▲/▼ボタンで削除したいファイルを選択し、削除ボタンを押します。		
④◀/▶ボタンで はい に移動し、OKボタンを押すと、削除が完了します。		

12-2フォルダごとの削除

削除したいファイルをフォルダ単位で削除します。

例)FMフォルダ内の全ファイルの削除

説 明	ボタン操作	LCD画面
①電源をONにして、再生ボタンを押します。		
②再生画面で▲/▼ボタンを利用してFMフォルダを選択し、削除ボタンを押します。		
③◀/▶ボタンで はい に移動し、OKボタンを押すと、削除が完了します。		 

13.各種設定

設定モード	各設定メニュー	表示	音質	基準値	取説
録音設定	AM録音品質	LP	MP3, 32Kbps,mono		P.22
		SP	MP3, 64Kbps,mono	default	
	FM録音品質	HQ	MP3, 128Kbps	default	P.23
		SP	MP3, 64Kbps		
	Voice録音品質	HQ	MP3, 128Kbps	default	P.24
		SP	MP3, 64Kbps		
	外部入力録音品質	HQ	MP3, 128Kbps	default	P.25
	追っかけ録音	SP	MP3, 64Kbps		P.26
		解除		default	
		設定		10秒	P.27
再生設定	再生モード	リピートなし			P.28
		ファイルリピート			
		フォルダーリピート		default	
	プリセット設定	AUTO			P.30
		プリセット登録			
		プリセット削除			
	地域選択	札幌	ラジオ機能でのみ動作します		P.29
		仙台			
		東京			
		名古屋			
		大阪			
音・表示設定	BEEP音設定	解除		default	P.33
		設定			
	バックライト	OFF		default	P.34
		30秒			
		60秒			
		ON			
	コントラスト	10段階		5段階	P.35
システム設定	現在時刻設定				P.36
	アラーム設定	解除			P.37
		設定	アラーム時間及び放送設定		
	システム情報	モデル名			P.38
		バージョン名			
		メモリー情報			
	sleep	解除		default	P.39
		15分			
		30分			
		60分			
		90分			
設定初期化	実行確認	解除			P.40
		設定			
	フォーマット	実行確認	工場出荷状態初期化		P.41
		キャンセル			

13.各種設定

13-1 録音設定

■AM録音品質

録音設定中のAM録音品質を設定します。録音品質を落とすと録音時間が長くなり録音品質を上げると録音時間が短くなります。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面でAM録音品質に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④AM録音品質画面で▲/▼ボタンでLPまたはSPに移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

AM録音時の録音品質と録音時間

録音モード	音質	ビットレート	ステレオ/モノラル	録音時間の目安※
LP長時間モード	低	32Kbps	モノラル対応	約68時間
SP長時間モード	中	64Kbps	モノラル対応	約34時間

※microSD1GBの場合

13.各種設定

13-1 録音設定

■FM録音品質

録音設定中のFM録音品質を設定します。録音品質を落とすと録音時間が長くなり録音品質を上げると録音時間が短くなります。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面でFM録音品質に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④FM録音品質画面で▲/▼ボタンでSPまたはHQに移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

FM録音時の録音品質と録音時間

録音モード	音質	ビットレート	ステレオ/モノラル	録音時間の目安※
SP長時間モード	中	64Kbps	ステレオ対応	約34時間
HQ長時間モード	高	128Kbps	ステレオ対応	約17時間

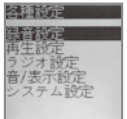
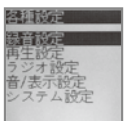
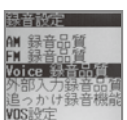
※microSD1GBの場合

13.各種設定

13-1 録音設定

■Voice録音品質

録音設定中のVoice録音品質を設定します。録音品質を落とすと録音時間が長くなり録音品質を上げると録音時間が短くなります。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面でVoice録音品質に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④Voice録音品質画面で▲/▼ボタンでSPまたはHQに移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

内蔵マイク録音時の録音品質と録音時間

録音モード	音質	ビットレート	ステレオ/モノラル	録音時間の目安※
SP長時間モード	中	64Kbps	モノラル対応	約34時間
HQ長時間モード	高	128Kbps	モノラル対応	約17時間

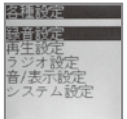
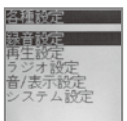
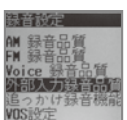
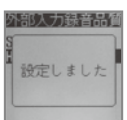
※microSD1GBの場合

13.各種設定

13-1 録音設定

■外部入力録音品質

録音設定中の外部入力録音品質を設定します。録音品質を落とすと録音時間が長くなり録音品質を上げると録音時間が短くなります。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面で外部入力録音品質に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④外部入力録音品質画面で▲/▼ボタンでSPまたはHQに移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

外部入力録音時の録音品質と録音時間

録音モード	音質	ビットレート	ステレオ/モノラル	録音時間の目安※
SP長時間モード	中	64Kbps	ステレオ対応	約34時間
HQ長時間モード	高	128Kbps	ステレオ対応	約17時間

※microSD1GBの場合

13.各種設定

13-1 録音設定

■追っかけ録音機能

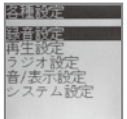
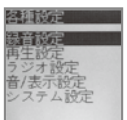
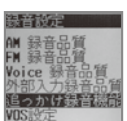
追っかけ録音機能を設定するとどんな録音ソースでも10秒以前から録音を開始されます。

AM : 放送視聴中録音すると10秒以前の受信から録音開始

FM : 放送視聴中録音すると10秒以前の受信から録音開始

Voice : 録音待機モードで10秒以前のデータから録音開始

外部入力: 録音待機モードで10秒以前のデータから録音開始

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面で追っかけ録音機能に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④追っかけ録音機能画面で▲/▼ボタンで設定または解除に移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

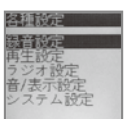
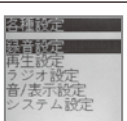
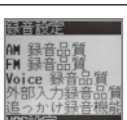
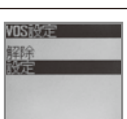
NOTE:追っかけ録音を設定すると常に録音状態になります。10秒以上経った過去の録音は自動的に削除しながら常に10秒間の録音を維持します。
この状態から録音ボタンを押すと既に録音済みの10秒分の録音から続けて録音を開始します。
録音ボタンを押す前10秒間は一時保管された状態になる為、聞き逃した場合や突然再度聞き直したくなった場合でも録音ボタンを押せば10秒前の情報が録音、再生できます。
追っかけ録音で録音されたファイルはファイル名の頭に「P」が付きます

13.各種設定

13-1 録音設定

■VOS設定

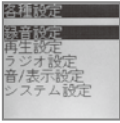
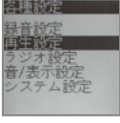
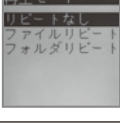
Voice録音order録音時マイク入力がないときは(即ち無音声の場合)録音が一時停止状態になります。
マイク入力があるときのみ録音されます。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して録音設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③録音設定画面でVOS設定に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④VOS設定画面で▲/▼ボタンで設定または解除に移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、録音設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-2 再生設定

再生設定ではファイル再生のリピートについて設定をします。
リピートなし：リピート再生をしない
ファイルリピート：選択したファイルのリピート再生
フォルダリピート：選択したフォルダごとのリピート再生

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して再生設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③再生設定画面が表示され、OKボタンを押すと再生モード表示画面に入ります。		
④再生モード画面でリピートなし/ファイルリピート/フォルダリピートを▲/▼ボタンで移動し、OK釦を押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、再生モード画面に戻ります。		

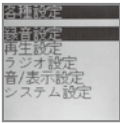
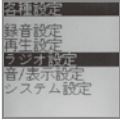
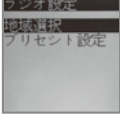
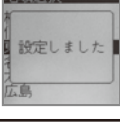
NOTE:リピート再生はリモコンのリピートボタンでもワンタッチで切り替え
できます。

13.各種設定

13-3 ラジオ設定

■地域選択

ご使用の地域を設定します。

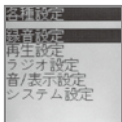
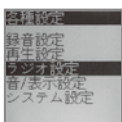
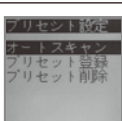
説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してラジオ設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③ラジオ設定画面で地域選択を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④既に登録されている地域の目録が表示され、▲/▼釦で移動しOK釦を押すと地域選択の動作を実行します。		
⑤地域選択動作を実行した後、ラジオ設定メニューに戻ります。		

13.各種設定

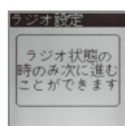
13-3 ラジオ設定

■プリセット設定/オートスキャン

AMまたはFMの受信可能な放送局を自動でフルサーチしてプリセットリストに登録します。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してラジオ設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③ラジオ設定画面でプリセット設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④プリセット設定画面でオートスキャンへ▲/▼ボタンで移動後OKボタンを押して選択します。オートスキャンが終了するとラジオ状態に変わります。		
⑤AM/FM設定されているBANDの周波数をFULLサーチして放送をプリセットリストに自動で登録します。		

注意:プリセット設定はラジオ機能時のみ設定が可能です。
AMまたはFMラジオを聴いている状態で操作してください。



通常は地域選択にて最寄りの地域を設定してください。最寄りの設定が無い場合もしくは最寄りの地域を設定しても受信できない場合はP30のオートスキャンもしくはプリセット設定を行ってください。

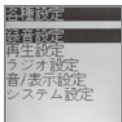
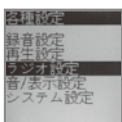
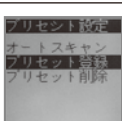
オートスキャン及びプリセット登録にて選局した場合は放送局名は表示されません。

13.各種設定

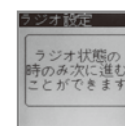
13-3 ラジオ設定

■プリセット設定/プリセット登録

お好みの放送局(数端数)を手動で選択し、プリセットリストに登録します。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してラジオ設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③ラジオ設定画面でプリセット設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④プリセット設定画面でプリセット登録へ▲/▼ボタンで移動後OKボタンを押して選択します。		
⑤登録するプリセットリストNo.に移動しOKボタンを押すと登録の動作を実行します。 この時、登録したプリセットリストNo.より小さいNoは変化がなく、大きいNoは1個ずつ後ろに移動することになります。		

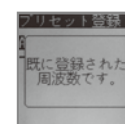
注意:プリセット設定はラジオ機能時のみ設定が可能です。
AMまたはFMラジオを聴いている状態で操作してください。



注意:プリセットリストNoは20個までの追加が可能で、20個が既に登録されている場合はそれ以上追加することができなく、エラーBEEP音が発生します。
"--"表示は登録するスペースがあるという表示で、20個がフルになると表示されません。



注意:既に登録されている周波数と同一の周波数は、プリセット登録することが出来ません。



13.各種設定

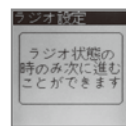
13-3 ラジオ設定

■プリセット設定/プリセット削除

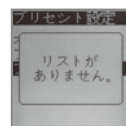
プリセットに登録したリストを削除します。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してラジオ設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③ラジオ設定画面でプリセット設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④プリセット設定画面でプリセット削除へ▲/▼ボタンで移動後OKボタンを押して選択します。		
⑤削除するプリセットリストNo.に移動しOKボタンを押すと削除の動作を実行します。 この時、削除したプリセットリストNo.より小さいNoは変化がなく、大きいNoは1個ずつ前に移動することになります。		

注意:プリセット設定はラジオ機能時のみ設定が可能です。
AMまたはFMラジオを聴いている状態で操作してください。



注意:保存されているプリセットリストがない場合はプリセットリスト画面に入りません。



13.各種設定

13-4 音/表示設定

■Beep音設定

操作エラーを音で知らせるBeep音のオン/オフを設定します。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して音/表示設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③音/表示設定画面でBeep音設定に▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④Beep音設定画面で▲/▼ボタンでオフまたはオンに移動し、OKボタンを押して選択します。		
⑤設定完了表示の後、音/表示設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-4 音/表示設定

■バックライト

暗いところでも液晶表示が見やすいようにバックライトが点灯します。
点灯時間を設定することが出来ます。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して音/表示設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③音/表示設定画面でバックライト設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④バックライトを点灯させる時間が表示され、▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押すとバックライト時間が設定されます。		
⑤設定完了表示の後、音/表示設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-4 音/表示設定

■コントラスト

液晶表示のコントラスト強弱を設定します。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用して音/表示設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③音/表示設定画面でコントラスト設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④コントラストレベルは10段階です。コントラストレベルバーが表示され、▲/▼ボタンで移動する度にコントラストレベルが変更されます。		
⑤設定完了後、音/表示設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-5 システム設定

■時計設定

本機器は日時時計機能が内蔵されています。時計情報により予約録音やアラーム機能を動作させることができますしたがって日時時計は使用前に必ず正しく行ってください。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面で時計設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④◀/▶ボタンを利用して設定項目に移動し、▲/▼ボタンで数値を選択します。		
⑤全ての項目の数値を選択した後、OKボタンを押します。		
⑥設定完了表示の後、音/表示設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-5 システム設定

■アラーム設定

アラーム機能は設定した時間にラジオが起動する機能です。日時設定とラジオプレイ外設定が行われていないと使用できません。

説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面でアラーム設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④アラーム設定画面で設定を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。 設定したアラームを解除する場合は▲/▼ボタンで解除を選択し、OKボタンを押してください。		
⑤◀/▶ボタンを利用して設定項目に移動し、▲/▼ボタンで数値を選択します。全ての項目の数値を選択した後、OKボタンを押します。		
⑥▲/▼ボタンでAM/FM/MUSICを選択した後、OKボタンを押します。 AM/FMを選択した場合は⑦-1へ MUSICを選択した場合は⑦-2へ		
AM/FMを選択した場合 ⑦-1 ▲/▼ボタンで放送局を選択した後、OKボタンを押します。		
MUSICを選択した場合 ⑦-2 ▲/▼ボタンで再生したいMP3音源を選択してOKボタンを押します。		

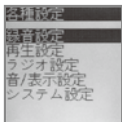
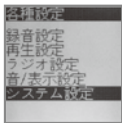
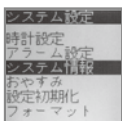
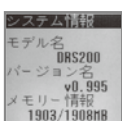
NOTE :アラーム機能は設定した時間に電源が入り設定したラジオ放送が出力されます。アラーム機能が実行されたあとは通常の操作で音量、選局、電源オフ等が行えます。自動的にオフにはなりません。
またアラーム設定した時間に既にラジオ放送が出力されている場合は約20秒間のピープ音が発生されます。約20秒のピープ音の後ラジオに戻ります。

13.各種設定

13-5 システム設定

■システム情報

システム情報を表示します。

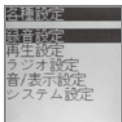
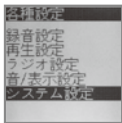
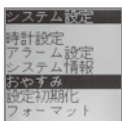
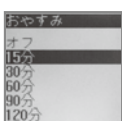
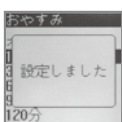
説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面でシステム情報を▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④システム情報が表示されます。確認後、OKボタンを押すとシステム設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-5 システム設定

■おやすみ機能

おやすみ機能は設定した分数後に、自動的に電源を切ることができます。

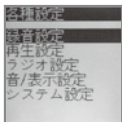
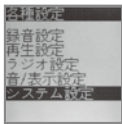
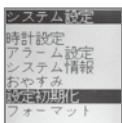
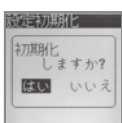
説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面でおやすみを▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押して選択します。		
④おやすみのタイマー時間が表示され、▲/▼ボタンで移動し、OKボタンを押すとバックライト時間が設定されます。		
⑤設定完了後、システム設定画面に戻ります。		

13.各種設定

13-5 システム設定

■設定初期化

各種設定した項目を初期化します。メディアに録音されているデータは消去されません。

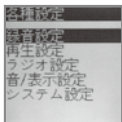
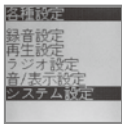
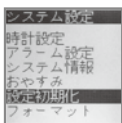
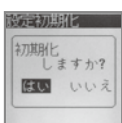
説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面で設定初期化を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④確認画面が表示され、◀/▶ボタンで"はい"に移動し、OKボタンを押すと初期化され電源がオフになります。		

13.各種設定

13-5 システム設定

■フォーマット

各種設定した項目を初期化し、メディアに録音されているデータ全てを消去します。

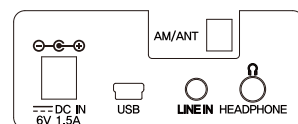
説 明	ボタン操作	LCD画面
①設定ボタンを押して設定画面に入ります。		
②各種設定画面で▲/▼ボタンを利用してシステム設定に移動し、OKボタンを押して選択します。		
③システム設定画面で設定初期化を▲/▼ボタンで移し、OKボタンを押して選択します。		
④確認画面が表示され、◀/▶ボタンで"はい"に移動し、OKボタンを押すと初期化され電源がオフになります。		

14.PCとの接続

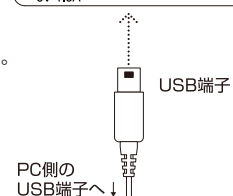
■推奨PC環境

OS	Windows 7、Windows Vista、Windows XP
USBサポート	最低でも1つの空USBポートが必要です
サウンドカード	16ビットサウンドカード
メモリ	256MB以上
HDD	1GB以上の空き容量

①本体背面のUSB端子と付属のUSBケーブルを接続してください。



②USBケーブルをPCのUSB端子に接続してください。



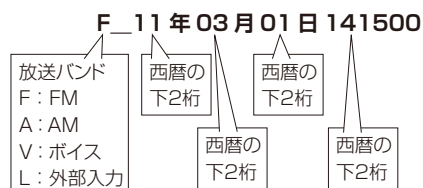
③接続すると自動的に認識し、本機器メモリ内容が表示されます。



15.その他

録音されたファイルの名の意味

例)2011年3月1日14:15にFM放送を録音した場合



※ファイル名に最初に「P」が付く場合は追っかけ録音により録音されたものになります。

15.その他

録音されたファイルの名の意味

再生中にリモコンの再生ボタンを押すと再生経過時間と再生残時間が切り替わります。
録音中にリモコンの再生ボタンを押すと録音経過時間と録音可能な残時間が切り替わります。

FM放送のステレオ/モノラル切り替え

FMラジオを受信中に受信感度が悪い場合はモノラルに切り替えるとノイズが軽減できます。

再生/録音時のカウンター表示切替

再生中にリモコンの「表示」ボタンを押すと再生経過時間と再生残時間が切り替わります。
録音中にリモコンの「表示」ボタンを押すと録音経過時間と録音残時間(録音可能な残時間表示)が切り替わります。

16.製品仕様

型番	DRS200
製品名	ラジオバンクII
外部メモリー	マイクロSDカード
保存可能録音ファイル数	フォルダー関係なく 2000ファイル
再生フォーマット	WMV, MP3, WMA
ラジオ周波数	FM 76.0~90MHz選択間隔0.1MHz AM 522~1710KHz選択間隔9KHz
スピーカ	1Wステレオ2CH
外部入力端子	Φ3.5ステレオジャック
出力端子	イヤホン出力専用仕様Φ3.5ステレオミニジャック
アンテナ仕様	AM内蔵BAR ANT FMロッド・アンテナ装備
USB端子	USB2.0
電源	専用AC Adaptor (出力6VDC 500mA)
	アルカリ電池4個(別売)
	バックアップ用電池(CR2025)本体挿入
サイズ	WxHxD(mm) 196x97.2x95 突起物含まず
質量	516g
使用環境	温度: 5~35℃
	湿度: 30~90%(結露なきこと)